



2020年5月8日、赤磐市議会臨時議会が開かれました。

新型コロナウイルス感染症対策予算で、主な施策を報告します。

## 赤磐市一般会計補正予算49億390万円可決！

赤磐市長は、冒頭で、「この臨時議会は、コロナ対策予算で、市民の暮らしを守るため緊急に開催をしていただいた。当市は、4月23日市役所内に組織体制を立ち上げ、分散勤務を行っている。

この臨時議会で、国の施策への上乗せを行う議案である。一刻も早く市民に施策を届けるためスピードを優先した。緊急施策のみで、今後さらに施策が必要と思っている。例えば、水道料金への減免、児童手当への上乗せ、国保、後期高齢者、介護保険への減免、税の相談、食料補償、学力保障など準備できたものから順次行いたい。」とあいさつがありました。ぜひ、第2弾として6月議会でさらに補正予算を組んで対策を進めていただきたい。

### ○国の補助金等約45億円

●特定定額給付金事業費（1人1律10万円） 44億5,400万円

\*オンライン受付は5月9日からスタート、封書は5月20日を目標で郵送、返送後10日以内に給付予定。

●子育て世帯への臨時特別給付金事業費（子ども1人1万円）6,417万円

### ○市独自施策として約4億円

●休校が続く市立小中学校で夏休みを短縮して行う  
授業日（16日間）の給食費を全額補助する事業 2,039万7,000円

●市立保育園等に設置する空気清浄機の経費 165万7,000円

●市立幼稚園、小中学校に設置する空気清浄機の経費 1,037万5,000円

●就学援助制度（小学生）で休校となる日の昼食分  
として1日1食500円給付 1,037万円

同上（中学生） 533万8,000円

●がんばろう赤磐 コロナ対策持続化支援金 2億4,300万円

●商工資金補償料、利子補給金 51万円

●是里ワイナリーの休業補償 400万円

●リゾートハウス是里休業補償 90万円

●山陽ふれあい公園、吉井B&G海洋センター、  
グランドゴルフ場の休業補償 2,760万円 ★裏に続く

●感染症防止対策用消耗品購入	770 万円
●本庁舎業務を支所等で分散して行う経費	950 万円
●住宅支援給付	900 万円 などです。

## ★ コロナ対策持続化支援金とは？

事業継続の支援が狙いで、前年の同じ時期に比べ、売り上げが7割以上減った事業者に200万円、2割以上減った事業者に20万円を上限に支給。

市内の事業所約2200社が対象で、約1200社の利用を想定。5月中にも申請の受け付けを始める方針。

以下は、4月21日の臨時議会で、議員からの発議で決議された内容です。議会からも市に対し、新型コロナウイルス感染症への対策を要請しています。

### 新型コロナウイルス感染症対策に関する決議

新型コロナウイルス（COVID-19）による感染症については、急速な勢いで世界中に拡散し、多くの死者・感染者が発生しており、国際的な脅威となっている。

我が国においても、全国的に感染が蔓延し、日々感染者が増加している。4月16日には、緊急事態宣言対象地域が全国に拡大され、さまざまな対策が講じられているが、未だ事態の収束は見通せず、国民の暮らしに深刻な影響を及ぼしている。

こうした中、本市においては、「赤磐市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、感染拡大防止に全力を挙げて取り組んでいただいているところである。

しかしながら、県内はもとより本市においても感染者が確認され、先の見えない状況下において、医療、経済、教育等に甚大な影響を及ぼすとともに、市民の間にウイルス感染の不安が広がっている。

よって、市におかれては何よりも市民の命と生活を守ることを最優先に、国・県・関係団体と十分に連携しながら、感染拡大の防止対策、市民生活の安全・安心の確保、経済的影響の緩和に迅速かつ全力で取り組むよう強く求めるものである。それと同時に外出自粛要請などに伴い経済的に困窮する各種事業者に対しても適切な対応を求めるものである。議会としても、市と連携・協力し、ウイルス感染症予防対策、事態収束に向け全力で取り組む決意である。

以上、決議する。

令和2年4月21日

岡山県赤磐市議会